

テーマ展「陸奥岩代に生まれた元禄の俳人」開催中です。

【開催期間】5月22日(木)～7月14日(月) -入館無料-

町人の勢力が台頭して社会は活気に満ち、京都や大阪を中心に文学、美術、歌舞伎、浄瑠璃など独特な町人文化が生まれました。
俳諧という芭蕉の活躍だけが印象に残りますが、実際には多彩な俳人が活躍する時代でした。

元禄時代（一六八八―一七〇三）は、五代将軍、徳川綱吉の時代。



元禄時代は、芭蕉をはじめ多彩な俳人が活躍する年でした。相楽等躬をはじめ、岸本調和ら岩代に生まれた俳人らを中心とした諸家の作品や人となりを紹介しています。

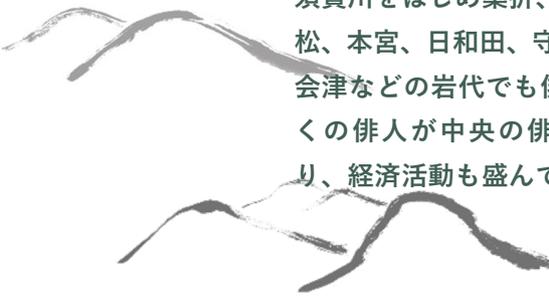


風流のはじめ館

2025
第29号
7月号

<https://s-furyu.jp/>

須賀川をはじめ桑折、伊達、福島、二本松、本宮、日和田、守山、長沼、石川、会津などの岩代でも俳諧が旺盛で、多くの俳人が中央の俳人らと交流があり、経済活動も盛んでした。



岸本調和の歴史的存在意義と幾つもの文学が時代の流れの中に生まれてきたこと等をやさしく丁寧お話いただきました。

講師 鈴木邦子先生



奥州俳壇の中心的人物、相楽等躬のお話をやさしくお話いただきました。

ギャラリートーク
岸本調和、芭蕉、等躬

連歌から俳諧へ

調和



岸本調和 一六三八―一七二五

本名、友正。別号、壺瓢軒（こひょうけん）・土斎。江戸で大きな勢力を持ち、芭蕉一派が丸になっても及ぶところではなかった。元禄期江戸俳壇では壺瓢軒調和の一字をもつ門人が百人を越えていたほどの大宗匠であった。のち時流を洞察する明のある芭蕉一派の隆盛に押され、また門下の大名、旗本などの武士階層の減少によりふるわず、前句付点者へと転向した。

相楽等躬と調和は、同郷で生没年も同じ。

芭蕉の同時代の俳人として最も注目する俳人の一人。

調和一派の結束力、調和の統率力が不足していたのか、次第に衰退していった。

調和の俳諧活動は忘れられ、芭蕉の足跡は大きく注目された。

「陸奥衛」より（愛知県立大学長久手キャンパス図書館蔵）



「すかがわ大人塾」開催しました。

23(月)
30(月)

6/
第1回

やさしいはじめての俳句教室

今年6年目のはじめての方へのやさしい「俳句教室」。
俳句って何？季語って？たくさんの方の基本的俳句用語
や句会の進め方など初めて知る事ばかりでした。
はじめは緊張していた参加者のみなさんもいきいき
と自然体で俳句づくりに取り組んでいました。

夏雲や部活帰りの田圃道
今日のご金魚に話し消灯す
ぬるぬると闇のまとわりつく金魚

何のために俳句を作るか
あくまで自分のために
作る。
継続は力なり!



講師 佐藤健則先生
(桔槔吟社同人)



アドバンスクラス
愉しく、美味しく、季節の茶道教室

6/7/
アドバンス

20(金)
4(金)
18(金)

今年も開催した「茶道教室」。

茶花や和菓子と同様に、掛物も
四季の情景や禅の教えから学
び得ます。〈一期一会、日々是好
日、行雲流水〉を各回のテーマ
に、入室、着席、お茶の飲み方、
お菓子の食べ方、帛紗の扱い方
等の所作、そして相手を思い敬
う心を学びました。参加者の皆
さんも背筋を伸ばして、ひと時
を愉しみました。



講師 高橋宗翠先生
(須賀川茶道連合会
表千家)



2日目のお菓子は「好日」



言の葉

むしあおいろ
虫青色

はしい
端居

「夏虫色」とも。玉
虫の翅のような暗
い青みの緑色。

縁側の端の方の
風通しのよい所で
ひとり涼むこと。

山滴る

「滴る」には「美しさや鮮やかさがあふれる
ばかりに満ちている」という意味があります。
「山笑う」は春、「山装う」は秋の季語で
は冬はなんと表現するのでしょうか？

「山滴る」をテーマに

文化講演会

「蛙になった芭蕉翁鷺になった蕪村」



講師 富田鋼一郎先生
(文芸文化教育研究家)

芭蕉の「風流の三つ物懐紙」、蕪村の
作品などを前に芭蕉と蕪村の関係、俳
諧芸術の本質などについてのお話
に
参加者は興味が尽きませんでした。

美しき緑走れり夏料理 立字

爽やかな句です。「美しき」から吹い
てくる風が全体に行きわたり、「緑走
れり」と音韻の心地よさを感じます。
緑という語から想像すると青しそ、胡
瓜、それとも鮎をのせた笹というこ
ろでしょうか。
戦時中、戦後の厳しい時代を生き抜い
てきた作者は、何を「美しき緑」と詠
んだのでしょうか。

おしらせ

ガチャガチャ俳句はじめました。



夏休みこども
俳句教室

7/31(木)
8/1(金)

9/1
(月)

俳句ポスト
第一回
投句×切



文化振興課
公式 Instagram



風流のはじめ館 HP

* 企画展情報やイベント情報は当館公式HPをご覧ください。